

# 例会報告

第2457回例会・年次総会報告議事録  
日時 28年12月13日(火曜日)  
場所 川村学園女子大学 我孫子キャンパス内 会議室  
時間 12:15点鐘

ロータリーソング「我らの生業」  
ビジター：なし  
ゲスト：関根秀子様

我孫子青年会議所  
理事長 神谷智洋様  
新妻雄介様  
山崎朋史様

S.A.A.：渡邊会員

## 会長挨拶

鈴木会長



流山学園のTシャツ贈呈式に依田会員と村越会員と3人で行って参りました。今年も3年生100人くらいが台湾に行くそうです。流山中央の蓮見さんもいらっしゃいました。幼稚園にも発達が遅れているお子さんがけっこういますが、流山学園では進行をほとんど学生さんがやっていて、比較的軽度の方が多いように見受けられました。これから外国に行くということで、一人一人のまなざしはとても嬉しそうでした。

たまたまのご縁で心にスイッチが入って何かできればということで始めたサポートですが、寄付の集め方などについてはまた皆さんと相談して決められたらと思います。余計なことかもしれないけれど、1回か2回だけ着るのであれば、洗濯して、先輩から後輩へたすきのように渡すのもいかがですかと提案はいたしました。

私たちはロータリークラブに入ることによって、ロータリーの交わり、プライベートな交わりと大勢の人との交わりがあります。人と会うことで心の中に良いスイッチが入り、思いが生じ、その思いが何かの形を作る連鎖の中に生きています。

我がクラブは今年、大勢の新しい入会者がいらして、瀧日研修リーダー、松本研修副リーダーということで、ロータリークラブが何であるかを学んでいきましょうという思いを深くしています。

めばえ幼稚園の井上先生がかつて、ソーマ・ワンサさんという方との熱い出会いがあり、その二人の思いが形を作って、今、NCFという幼稚園から高校まである大きな学校がスリランカに出来上がりました。

私の今年の願いとして会員拡大と社会奉仕を重点的にやっというところと常々申し上げてますけれども、佐藤先生が石巻が震災にあった時に、仕事を終えられてから徹夜で車を飛ばして物資を運び続けられました。そんな佐藤先生のお力を借りながら、3年くらい前に我孫子ロータリーで石巻へ行きました。私たちが何かをして差し上げなければいけないのに、むしろ彼らが私たちを献身的にもてなしてくださったことが今も心に残っています。大川小学校で志賀会員が般若心経を唱えたり、さまざまな思い出があります。そんな人の思いを知る旅をまたしたいと思っています。

今日は関根さんと倉持さんが来てくださっています。若い方々が入ってよかったと思えるようなロータリークラブを先輩方や若い方々のお力を借りながら、これから構築していきたいなと思っています。ありがとうございました。

## 関根秀子さんの紹介

上村会員



関根秀子さんは税理士でいらっしゃいまして、私のだいぶ後輩にあたります。お父さんとはかなり一緒に飲ませていただきました。お父さんはかなり飲まれましたが、秀子さんはあまり飲みません。

TKCという決算センターがあるのですが、そこでもご一緒させていただき、私が研修所長をやっている時も手伝っていただきました。商工会で会計理事を勤めていますが、小野さんと退任した時に引き継いでくださり、現在も商工会の会計理事を担当してくださっています。TKCでは千葉会で大きな会合があると必ず彼女が司会をしてくださいます。度胸もあるし、愛嬌もいいし、ぜひ我孫子の会員にということでご推薦いたします。

## ご挨拶

関根秀子様



我孫子の中峠台の方で父の代から税理士会計事務所を開業しております。父は56で他界し、その後を引き継ぎ、あっという間に20年以上経ってしまいました。

司会はいつも台本がある中でお話させていただいているので、こういう場でお話をするのは苦手で、今日、こちらのドアの中に入るまでは緊張していましたが、皆様があたたかくご挨拶していただけたので、少し気持ちが和らいでいます。ご縁がありましたら、入会届を書かせて頂きたいと思っています。よろしくお願ひいたします。

## アビワン・グランプリの事業報告

我孫子青年会議所 理事長 神谷智洋 様



本日は貴重なお時間をお借りいたしまして、アビワン・グランプリの事業報告をさせていただきます。

来場者数は約2000名を越え、様々な協賛を皆様からいただき、成功裡に終えられたことを感謝しております。事業収支、予算、決算報告書も添付させていただいておりますので、ご確認の程よろしくお願いいたします。

継続事業と申し上げていたのですが、青年会議所としまして来年18名のスタートでこれだけの規模の事業はできないということになりました。ただ、地産地消で、我孫子の商店が料理をして我孫子市民の皆様にご覧いただけるように、我孫子商工会とお話をさせていただいて、来年また継続できるように活動はしていきたいと思っております。

先日は手賀沼クリーン作戦に我孫子ロータリークラブの皆様にも大勢参加していただきまして、誠にありがとうございました。実行委員長だった新妻よりご挨拶させていただきます。

## 手賀沼クリーン作戦について

我孫子青年会議所 新妻雄介 様



貴重なお時間をいただきましてありがとうございます。

皆様からいただいた協賛金を大切に使用させていただきました。協賛していただいた皆様のお名前をパンフレットに記載させていただき、来場者の方に配ることができました。2000部すべて配布することができました。ご協力いただきましてありがとうございました。

## 親睦委員会報告

村越委員長



今日は二点程お知らせがございます。

一点目は、来年1月10日(火)は新年例会です。すでにファックスが届いていると思いますが、6時半点鐘で、会場は鈴木屋さんです。まだご返事いただいていない方は、事務局の方にファックスをお願い致します。

もう一点は、ご報告とお詫びです。10月27日に柏東RCと合同例会を開催させていただきました。当初は会費で間に合うという話だったのですが、マグロが高かついたらしく、超過した分を折半して持つということになりました。親睦委員会の予算の方から45,672円支出させていただきますことをご報告いたします。

## 出席報告

鎌田委員長

19名出席(全員で24名) 出席率79.16%

## 幹事報告

木村幹事



・例会変更のお知らせ

松戸北RC 1月3日(火) 休会

1月10日(火) 夜間移動例会(新年会)に変更

場所:鳥彩々 点鐘:18:30

## 卓話「性差の医学」について

佐藤会員



本日はどんなお話をしようかと考えました。私の分野は医学ですので、医学の分野で20分くらい話せたらと思ったのですが、20分で終わられる話が少ないものですから、どうしたものかと思い、もし終らなかつたら、次回追加ということで、話せることだけお話ししたいと思います。

今日は「性差の医学」についてお話させていただきます。

性差という医学は非常に新しく、せいぜい2、30年位前から研究されるようになりました。

というのは、身体の仕組みをいろいろ実験をするのに、女性は妊娠などをするので負担がかかるということで実験になかなか参加してもらえず、データが少ないです。男性の方は研究が発達しているのですが、女性はなかなかむずかしいです。

病気に関しては、乳がんや子宮がんについては5、60年前から進んでいます。(次ページへ続く)

性差の医学はまず妊娠から始まります。妊娠しなければ男性も女性も出てきません。妊娠というのは簡単にできている方はいくら多いかと思いますが、簡単にできない人もたくさんいます。

妊娠というのは、女性の卵子が卵巣から月1回、卵管の先の方に出てきて精子を待ちます。精子はもやしのような形で、とどまっている卵子と出会うと受精卵になります。その受精卵が子宮に降りてきて、子宮の壁に付着し、栄養をもらい、だんだん子どもの身体に変わってきます。

人間には染色体というものがあります。染色体には常染色体と性染色体という2種類のものがあります。性染色体はXXというものとXYというものとあります。Yが男性を決める染色体です。

卵子が精子と出会い、子宮にまでたどり着いて、壁に付着して大きくなるということは微妙なところであり、確立としては非常に少ないです。

3週間くらいで分裂を始め、大きくなり、いろいろな臓器に変わって行きます。第一次分裂というのが3週間くらいで男性か女性かに分かります。そこから性差が生まれます。

最初は女性の形に変化します。聖書でも人類はイブから始まると言われています。女性優位です。

6週間くらいしますと、突然Y染色体が出てきて、女性から男性に変化します。XXの場合はそのまま女性として分裂します。

それ以降を第二次分裂と言います。そして月がくれば生まれてきます。

どう分裂するかというと、たとえば手は最初は肉の固まりで、指が出て来るのではなく、肉が脱落していきます。

3週間くらいで生殖期ができてきます。卵子というのは受精して3週間くらいで数百万個でき、その後は一生できません。種の保存を大切に神の意志なのではないか、としか言いようがありません。女性は一生の間に生理で多くても500回、つまり500個くらいの卵子を使うので、数百万個もいらないのですが、それだけ念を入れているのかもしれない。

そういうことで、女性が優先された形で始まって、それから身体の臓器に変化していきます。次に分裂していくのは脳です。時間がないので、時間がありましたら次回、お話しさせていただこうと思いません。ありがとうございました。

## 閉会の言葉

鈴木会長

この後、倉持洋平さんの入会の承認を理事会でお願いしたいと思います。理事の皆様よろしくお願いたします。関根さんもよろしければ入会届を書いていただければと思います。

ありがとうございました。

## ニコニコBOX

お名前	メッセージ	金額
鈴木会長	写真いただきました。(流山学園での)	1,000円
上村会員	関根さん是非入会して下さい。	1,000円
佐藤会員	寒くなってきました。	1,000円
藤本会員	会社に「四つのテスト」を掛けたところ、お客さまからお声を頂きました。	3,000円
松本会員	欠席が続きます。足の疼痛が原因ですが8割程、回復しました。	1,000円
村越会員	関根さんオブザーブありがとうございます。	1,000円
米田会員	関根さん例会参加ありがとうございます。	1,000円
当日計		9,000円
今期累計		196,000円

今週の表紙「高野山桃山公園」我孫子市高野山454番地1号

手賀沼を一望できる高野山桃山公園は、緑と眺望を楽しむ高台と、緑を保存再生した斜面林、湧水を使って復活させたビオトープの3つのエリアで構成されています。眼下に手賀沼を見下ろす南向きの丘陵地は、市内でも屈指の絶景ポイントです。展望台のある場所は我孫子市最古の前原古墳が見つかった場所でもあります。

ロータリーの友事務局 ホームページ [www.rotary-no-tomo.jp](http://www.rotary-no-tomo.jp) メールは [web@rotary-no-tomo.jp](mailto:web@rotary-no-tomo.jp)

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村カコンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。